

べんきょう たから  
勉強は宝さがし  
しょうらい む いっぽ ふ だ  
一将来に向けて一歩を踏み出すには一

こうえきしゃだんほうじん けいざいどうゆうかい  
公益社団法人 経済同友会  
はやし あき お  
林 明 夫

(www.kairin.co.jp)

## 1. はじめに

### (1) 本日の講演の目的

- ① 将来に向けて一歩を踏み出すにはどうしたらよいか考える
- ② 何のために学ぶのか、何のために働くのか、何のために活動をするのかを考える

### (2) 自己紹介—私の好きなことば—

- ① 練習で泣いて試合で笑え
- ② ブルドッグ魂—食いついたら離すな—
- ③ 一所懸命—一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組もう—

## 2. 勉強は宝さがし—将来に向けて一歩を踏み出すには—

### (1) 何のために働くのか、何のために社会的活動をするのか

- ① お客様のお役に立つため—お客様の問題解決のため—
- ② 社会のお役に立つため
- ③ 生活できるだけの収入を得るため
- ④ 自分自身で独立して生きるため

### (2) 何のために学ぶのか

- ① 働いたり、社会的な活動をしたり、自分自身で独立して生きるためには、勉強し続けることが大事
- ② 学べば学ぶほど人生の選択肢は増える
- ③ 人生の選択肢を増やすために学ぶ
- ④ よく生きるために学ぶ

### (3) 中学校での勉強は、将来役に立つ

- ① 教科の勉強は、将来すべて役に立つ
- ② 教科以外の学校での勉強も、将来すべて役に立つ

(4) 効果こうかの上あがる勉べんきょう強しかたの仕方

①「理解りかい」—「うんなるほど」とよくわかること

(ア) 学校がっこうの授じゅぎょう業きをよく聞くこと

(イ) ノートをよく取ること

(ウ) わからないことばは辞書じしょを引くこと

\* 辞書じしょを引いて調べたことばは、メモをし、その意味いみを覚おぼえること

②「定着ていちやく」—「理解りかい」したこときょうかしょ(教科書やノート)を身みにつけること—

(ア) スラスラとよく読めるようになるまで、声を出して読む練習れんしゅうをすること…音読練習おんどくれんしゅう

(イ) 正確せいかくに書けるようになるまで何回なんかいも書くこと…書き取り練習かきとりれんしゅう

(ウ) 計算練習けいさんれんしゅう・問題練習もんだいれんしゅうも

—「練習れんしゅう、練習れんしゅう、また、練習れんしゅう」を。「練習れんしゅうは不可能ふかのうを可能かのうにする」—

③ 本ほんをじっくり、ゆっくり、ていねいに読よもう

(ア) 読書どくしょにより思慮しりよぶか深さを身みにつけよう

(イ) 「書き抜き読書ノート」をつくろう

④ 新聞しんぶんを毎日まいにち読よもう

(ア) 新聞しんぶんを読み、自分じぶんで考かんがえる力ちから、批判ひはん的思考しこう能力のうりよくを身みにつけよう

(イ) スクラップブック(切り抜き帳)をつくろう

(5) よいところを探さがそう、よいところはどンドン伸のびばそう

### 3. おわりに

(1) 自分じぶんの未来みらいは自分じぶんで切り開ひらこう

① 自分じぶんのことは自分じぶんでできるようにしよう

② 自己責任じこせきにん、自助努力じつじゆく

③ あきらめたらおしまい

(2) 躰しつけを身みにつけよう

① 美しい立居振舞うつくたちいふるまい — 服装第一ふくそうだいいち—

② 敬語表けいごひょうげん現ふくを含む言葉遣ことばづかい — ですます調ちようで話はなせること—

(3) 一生いっしやう勉強べんきやう、一生いっしやう青春せいしゆん— 一生いっしやう勉強べんきやうし続つづけよう—

① 教養きやうやうある人ひととは一生いっしやう勉強べんきやうし続つづける人ひと

② ただし、健康第一けんこうだいいち、いつまでも若々わかわかしく生きよう

(4) 中学校時代ちゅうががくじだいの友達ともだちは一生いっしやうの友達ともだち、先生せんせいは一生いっしやうの恩師おんし

— 会あった人ひとは皆みな友達ともだち。目めには遠といが心こころは近ちかい

参考— 5S(ごえす)

- ① 整理せいり(seiri)
- ② 整頓せいとん(seiton)
- ③ 清掃せいそう(seisou)
- ④ 清潔せいけつ(seiketsu)
- ⑤ 躰しつけ(sitsuke)

ごせいちょうありがと  
御清聴有難うございました。

かんしゃ  
感謝